

社会イノベーション研究科

社会イノベーション専攻

カリキュラム・マップ 及び 科目番号一覧

2026 年度

成城大学大学院並びに**社会イノベーション研究科**及び**社会イノベーション専攻**における
**課程の修了の認定に関する基軸／課程の修了の認定に関する方針，教育課程編成及び実施に関する方針，教育課程の科目区分
 対応表**

博士課程前期				
課程の修了の認定に関する基軸	課程の修了の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）		社会イノベーション研究科 社会イノベーション専攻 教育課程
大学院（全学）	社会イノベーション研究科 / 社会イノベーション専攻	大学院（全学）	社会イノベーション研究科 / 社会イノベーション専攻	
人材育成の目的に照らして定めた次の条件を満たした者に対して博士課程前期の課程を修了したことを認める。	下記の要件を有し、本課程に2年以上在学して所定の単位を修得し、中間発表を経て修士論文（あるいは課題研究報告）を作成・提出し、その審査および最終試験に合格した者について博士課程前期の課程を修了したことを認める。	ディプロマ・ポリシーに示された能力を具体的に身につけることができるようにカリキュラムを編成し、実施する。教育内容・方法、学修成果の評価については、次に定める内容に従う。 教育内容・方法：	課程の修了の認定に関する方針に示す能力を身につけさせるため、以下に示す方針により教育課程を編成して実施する。 指導教授を定め、その指導の下で修士論文（あるいは課題研究報告）を作成する。そのための基礎となる科目を経済（政策）、経営（戦略）、心理、社会の領域に配置し、所定の単位を修得するものとする。	授業科目 修士論文 （又は課題研究報告）
(DP1) 専門分野と関連分野に関する、高度な専門知識を有していること。（知識）	(1) イノベーションについての専門知識と理論を習得し、その問題を研究する能力を有していること。 (2) イノベーションの創造・生成に関する理論を習得し、研究する能力、イノベーションの普及とその社会的影響を考察し、多角的・総合的に解明する能力を有していること。	(1) 講義、演習、実習等を体系的に組み合わせて、高度な知識・技能を効率的に修得させることを目指す。 (2) 演習科目等において、学生一人ひとりが指導教員から入念な指導を受け、高度な研究能力を獲得することができる体制を整える。 (3) 研究遂行に求められる倫理観を育む機会を提供する。	(1) イノベーションに関する専門知識を体系的に習得できるよう、段階的なカリキュラムを提供する。 (2) イノベーションの一連のプロセスを総合的にとらえるため、経済（政策）、経営（戦略）、心理、社会の4研究領域を設定する。 (3) 4研究領域の相互関連を意識した、イノベーション研究の基盤となる授業科目群からなる基盤科目と、より専門に特化した授業科目群からなる発展科目という科目区分を置く。 (4) 発展科目には、イノベーションの生成・創造・普及・影響に関して、経済（政策）、経営（戦略）、心理、社会の側面から解明する授業科目を配置する。 (5) イノベーションに関する理論的・実証的な研究を進め、修士論文の作成を指導する研究指導科目を配置する。	基盤科目 発展科目 研究指導科目
(DP2) 専門分野のなかから自らの研究課題を発見し、計画的、継続的、系統的に探究できる能力を身に付けていること。（思考力・判断力）				
(DP3) 専門分野の基本文献と関連文献を正確に理解ことができ、自らの考えを論理的で説得力のある表現で展開できる能力を有していること。（技能・表現力）				
(DP4) 人間や社会の諸問題に関心をもち、他の人々と共に考え、自らの視野を広げる意欲を有していること。（主体性・多様性・協働性）				
学修成果の評価： ディプロマ・ポリシーに基づき、学修成果の測定・評価を行う。				

博士課程後期				
課程の修了の認定に関する基軸	課程の修了の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）	教育課程編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）		社会イノベーション研究科 社会イノベーション専攻 教育課程
大学院（全学）	社会イノベーション研究科 / 社会イノベーション専攻	大学院（全学）	社会イノベーション研究科 / 社会イノベーション専攻	
人材育成の目的に照らして定めた次の条件を満たした者に対して博士課程後期の課程を修了したことを認める。	下記の要件を有し、本課程に3年以上在学して所定の単位を修得し、中間発表を経て博士論文を作成・提出し、その審査および最終試験に合格した者について博士課程後期の課程を修了したことを認める。	ディプロマ・ポリシーに示された能力を具体的に身につけることができるようにカリキュラムを編成し、実施する。教育内容・方法、学修成果の評価については、次に定める内容に従う。 教育内容・方法：	課程の修了の認定に関する方針に示す能力を身につけさせるため、以下に示す方針により教育課程を編成して実施する。 指導教授を定め、その指導の下で博士論文を作成する。そのために必要な科目を経済（政策）、経営（戦略）、心理、社会の領域に配置し、所定の単位を修得するものとする。	授業科目 研究指導科目 博士論文
(DP1) 専門分野と関連分野に関する、優れて高度な専門知識を有していること。（知識）	(1) イノベーションに関する高度の専門能力を活かして、研究者として創造的な活動を展開できる能力を身に付けていること。	(1) 講義、演習、実習等を体系的に組み合わせて、卓越した知識・技能を効率的に修得させることを目指す。 (2) 演習科目等において、学生一人ひとりが指導教員から入念な指導を受け、卓越した研究能力を獲得することができる体制を整える。 (3) 研究遂行に求められる高い倫理観を育む機会を提供する。	(1) イノベーションの一連のプロセスを総合的にとらえるため、経済（政策）、経営（戦略）、心理、社会の4研究領域を設定する。 (2) イノベーションの生成・創造・普及・影響に関して、経済（政策）、経営（戦略）、心理、社会の側面から解明する特殊研究授業科目を配置する。 (3) イノベーションに関する理論的・実証的な研究を進め、博士論文の作成を指導する研究指導科目を配置する。	
(DP2) 専門分野の重要かつ未解決な研究課題を見出し、研究者として独創的な活動を展開できる能力を身に付けていること。（思考力・判断力）				
(DP3) 専門分野と関連分野の文献について高度な読解力を有し、研究成果を広く学界に発表することができる能力を身に付けていること。（技能・表現力）				
(DP4) 人間や社会の諸問題について広い視野と学際的知識を有し、主体的に取り組んでいく強い意欲を有していること。（主体性・多様性・協働性）				
学修成果の評価： ディプロマ・ポリシーに基づき、学修成果の測定・評価を行う。				

社会イノベーション研究科 社会イノベーション専攻 博士課程前期

科目番号一覧

科目番号は、各科目に対して、体系的に編成された教育課程（カリキュラム）におけるその位置付け（学修の段階等も含む。）を表すために、各桁に以下に示す分類に基づく数字又は英字を当てて用いることにより、付されている。この科目番号により、当該科目がどのようなレベルの、どのような領域のものであるかがわかるようになっており、学習計画を検討する一助としても活用することができる。なお、科目番号は、シラバスや学事システムにおいて表示される。

例 博士課程前期における「イノベーション経済論研究」

MIN	L	F	E	5	5	100
課程・専攻	科目区分	研究領域	科目配当年次記号	科目位置づけ記号	識別番号	

この科目番号であることにより、この科目は、社会イノベーション専攻博士課程前期の教育課程において「授業科目・基盤科目」という科目区分及び「経済（政策）」という研究領域に位置づけられており、配当年次及び科目位置づけは、いずれも「博士課程前期」に対応するものであることを示している。

課程・専攻	
博士課程前期 社会イノベーション専攻	MIN

科目区分（第1桁）		科目区分（第2桁）	
授業科目	L	基盤科目	F
		発展科目	A
研究指導科目	S	<すべての科目に共通する。>	X

研究領域	
経済（政策）	E
経営（戦略）	M
心理	P
社会	S

科目配当年次記号	
博士課程前期において履修できる科目	5

科目位置づけ記号	
博士課程前期科目	5

識別番号	
各科目に、原則として異なる識別番号が付与される。ただし、共通する科目名である授業科目と研究指導科目については、共通する。以下のように、研究領域に応じて、識別番号が付与される。	下3桁
経済（政策）	100～299
経営（戦略）	300～499
心理	500～699
社会	700～899

社会イノベーション研究科 社会イノベーション専攻 博士課程後期

科目番号一覧

科目番号は、各科目に対して、体系的に編成された教育課程（カリキュラム）におけるその位置付け（学修の段階等も含む。）を表すために、各桁に以下に示す分類に基づく数字又は英字を当てて用いることにより、付されている。この科目番号により、当該科目がどのようなレベルの、どのような領域のものであるかがわかるようになっており、学習計画を検討する一助としても活用することができる。なお、科目番号は、シラバスや学事システムにおいて表示される。

例 博士課程後期における「イノベーション経済論特殊研究」

DIN	L	X	E	7	7	100
課程・専攻	科目区分	研究領域	科目配当年次記号	科目位置づけ記号	識別番号	

この科目番号であることにより、この科目は、社会イノベーション専攻博士課程後期の教育課程において「授業科目」という科目区分及び「経済（政策）」という研究領域に位置づけられており、配当年次及び科目位置づけは、いずれも「博士課程後期」に対応するものであることを示している。

課程・専攻	
博士課程後期 社会イノベーション専攻	DIN

科目区分（第1桁）		科目区分（第2桁）	
授業科目	L	<すべての科目に共通する。>	X
研究指導科目	S	<すべての科目に共通する。>	X

研究領域	
経済（政策）	E
経営（戦略）	M
心理	P
社会	S

科目配当年次記号	
博士課程後期において履修できる科目	7

科目位置づけ記号	
博士課程後期科目	7

識別番号	
各科目に、原則として異なる識別番号が付与される。ただし、共通する科目名である授業科目と研究指導科目については、共通する。以下のように、研究領域に応じて、識別番号が付与される。	下3桁
経済（政策）	100～299
経営（戦略）	300～499
心理	500～699
社会	700～899

社会イノベーション研究科 社会イノベーション専攻 カリキュラム・マップ 及び 科目番号一覧

博士課程前期
2026 年度

科目区分	研究領域	課程の修了の認定に関する 基軸	課程の修了の 認定に関する 方針 (ディプロマ・ ポリシー)	科目	科目 配当 年次 記号	科目 位置 づけ 記号	科目 識別 番号	科目番号
		成城大学大学院	社会イノベ ーション研究科 社会イノベ ーション専攻					
		(DP1) (DP2) (DP3) (DP4)	(dp1) (dp2)					

科目区分等	研究領域	課程の修了の認定に関する 基軸	課程の修了の 認定に関する 方針 (ディプロマ・ ポリシー)	科目等	科目 配当 年次 記号	科目 位置 づけ 記号	科目 識別 番号	科目番号
		成城大学大学院	社会イノベ ーション研究科 社会イノベ ーション専攻					
		(DP1) (DP2) (DP3) (DP4)	(dp1) (dp2)					

授業科目 L	基礎科目 F	経済 (政策) E	◎	○	○	イノベーション経済論研究	5	5 100	MIN_LFE_5_5100
		経営 (戦略) M	◎	○	○	イノベーション戦略論研究	5	5 300	MIN_LFM_5_5300
		心理 P	◎	○	○	イノベーション心理論研究	5	5 500	MIN_LFP_5_5500
		社会 S	◎	○	○	イノベーション社会論研究	5	5 700	MIN_LFS_5_5700
	発展科目 A	経済 (政策) E				—			
			◎	○	○	産業組織論研究	5	5 110	MIN_LAE_5_5110
			◎	○	○	知識経済論研究	5	5 120	MIN_LAE_5_5120
			◎	○	○	イノベーション政策論研究	5	5 130	MIN_LAE_5_5130
			◎	○	○	グローバルガバナンス論研究	5	5 150	MIN_LAE_5_5150
			◎	○	○	国際協力・開発イノベーション論研究	5	5 170	MIN_LAE_5_5170
			◎	○	○	金融システム論研究	5	5 210	MIN_LAE_5_5210
			◎	○	○	金融イノベーション論研究	5	5 230	MIN_LAE_5_5230
		経営 (戦略) M				—			
			◎	○	○	経営戦略論研究	5	5 310	MIN_LAM_5_5310
			◎	○	○	現代企業論研究	5	5 330	MIN_LAM_5_5330
			◎	○	○	経営組織論研究	5	5 410	MIN_LAM_5_5410
			◎	○	○	グローバル・イノベーション・マネジメント論研究	5	5 430	MIN_LAM_5_5430
			◎	○	○	研究開発管理論研究	5	5 450	MIN_LAM_5_5450
			◎	○	○	市場調査論研究	5	5 490	MIN_LAM_5_5490
		心理 P				—			
			◎	○	○	社会心理学研究	5	5 510	MIN_LAP_5_5510
			◎	○	○	認知心理学研究	5	5 530	MIN_LAP_5_5530
			◎	○	○	意思決定論研究	5	5 550	MIN_LAP_5_5550
			◎	○	○	メディア心理論研究	5	5 570	MIN_LAP_5_5570
			◎	○	○	パーソナリティ心理学研究	5	5 610	MIN_LAP_5_5610
			◎	○	○	ヒューマンインターフェイス論研究	5	5 630	MIN_LAP_5_5630
			◎	○	○	心理・社会調査論研究Ⅰ	5	5 690	MIN_LAP_5_5690
			◎	○	○	心理・社会調査論研究Ⅱ	5	5 695	MIN_LAP_5_5695
		社会 S				—			
			◎	○	○	社会変動論研究	5	5 710	MIN_LAS_5_5710
			◎	○	○	社会システム論研究	5	5 730	MIN_LAS_5_5730
			◎	○	○	生活福祉論研究	5	5 750	MIN_LAS_5_5750
			◎	○	○	環境社会論研究	5	5 810	MIN_LAS_5_5810
			◎	○	○	社会文化論研究	5	5 830	MIN_LAS_5_5830
			◎	○	○	地域文化論研究	5	5 850	MIN_LAS_5_5850

研究指導科目 S X	経済 (政策) E	◎	◎	◎	○	○	イノベーション経済論演習	5	5 100	MIN_SXE_5_5100
					○	○	イノベーション政策論演習	5	5 130	MIN_SXE_5_5130
					○	○	グローバルガバナンス論演習	5	5 150	MIN_SXE_5_5150
					○	○	国際協力・開発イノベーション論演習	5	5 170	MIN_SXE_5_5170
					○	○	金融システム論演習	5	5 210	MIN_SXE_5_5210
					○	○	金融イノベーション論演習	5	5 230	MIN_SXE_5_5230
	経営 (戦略) M				○	○	イノベーション戦略論演習	5	5 300	MIN_SXM_5_5300
					○	○	経営戦略論演習	5	5 310	MIN_SXM_5_5310
					○	○	現代企業論演習	5	5 330	MIN_SXM_5_5330
					○	○	経営組織論演習	5	5 410	MIN_SXM_5_5410
					○	○	グローバル・イノベーション・マネジメント論演習	5	5 430	MIN_SXM_5_5430
					○	○	研究開発管理論演習	5	5 450	MIN_SXM_5_5450
	心理 P				○	○	イノベーション心理論演習	5	5 500	MIN_SXP_5_5500
					○	○	認知心理学演習	5	5 530	MIN_SXP_5_5530
					○	○	意思決定論演習	5	5 550	MIN_SXP_5_5550
					○	○	メディア心理論演習	5	5 570	MIN_SXP_5_5570
					○	○	パーソナリティ心理学演習	5	5 610	MIN_SXP_5_5610
					○	○	ヒューマンインターフェイス論演習	5	5 630	MIN_SXP_5_5630
	社会 S				○	○	イノベーション社会論演習	5	5 700	MIN_SXS_5_5700
					○	○	社会システム論演習	5	5 730	MIN_SXS_5_5730
					○	○	生活福祉論演習	5	5 750	MIN_SXS_5_5750
					○	○	環境社会論演習	5	5 810	MIN_SXS_5_5810
					○	○	社会文化論演習	5	5 830	MIN_SXS_5_5830
					○	○	地域文化論演習	5	5 850	MIN_SXS_5_5850

修士論文 (又は課題研究報告)	◎	◎	◎	◎	○	○	修士論文 (又は課題研究報告)			
-----------------	---	---	---	---	---	---	-----------------	--	--	--

(DP1) 専門分野と関連分野に関する、高度な専門知識を有していること。(知識)	(dp1) イノベーションについての専門知識と理論を習得し、その問題を研究する能力を有していること。
(DP2) 専門分野のなかから自らの研究課題を発見し、計画的、継続的、系統的に探究できる能力を身に付けていること。(思考力・判断力)	(dp2) イノベーションの創造・生成に関する理論を習得し、研究する能力、イノベーションの普及とその社会的影響を考察し、多角的・総合的に解明する能力を有していること。
(DP3) 専門分野の基本文献と関連文献を正確に理解することができ、自らの考えを論理的で説得力のある表現で展開できる能力を有していること。(技能・表現力)	
(DP4) 人間や社会の諸問題に関心をもち、他の人々と共に考え、自らの視野を広げる意欲を有していること。(主体性・多様性・協働性)	

社会イノベーション研究科 社会イノベーション専攻 カリキュラム・マップ 及び 科目番号一覧

博士課程後期
2026年度

科目区分	研究領域	課程の修了の認定に関する 基軸	課程の修了の 認定に関する 方針 (ディプロマ・ ポリシー)	科目	科目 配当 年次 記号	科目 位置 づけ 記号	科目 識別 番号	科目番号
	成城大学大学院	(DP1) (DP2) (DP3) (DP4)	社会イノベ ーション研究科 社会イノベ ーション専攻 (dp1)					

授業科目 L X	経済 (政策) E	◎ ○	◎	イノベーション経済論特殊研究	7	7	100	DIN_LXE_7_7100
		◎ ○	◎	イノベーション政策論特殊研究	7	7	130	DIN_LXE_7_7130
		◎ ○	◎	グローバルガバナンス論特殊研究	7	7	150	DIN_LXE_7_7150
		◎ ○	◎	金融システム論特殊研究	7	7	210	DIN_LXE_7_7210
		◎ ○	◎	金融イノベーション論特殊研究	7	7	230	DIN_LXE_7_7230
	経営 (戦略) M	◎ ○	◎	イノベーション戦略論特殊研究	7	7	300	DIN_LXM_7_7300
		◎ ○	◎	経営戦略論特殊研究	7	7	310	DIN_LXM_7_7310
		◎ ○	◎	現代企業論特殊研究	7	7	330	DIN_LXM_7_7330
		◎ ○	◎	経営組織論特殊研究	7	7	410	DIN_LXM_7_7410
		◎ ○	◎	グローバル・イノベーション・マネジメント論特殊研究	7	7	430	DIN_LXM_7_7430
	心理 P	◎ ○	◎	イノベーション心理論特殊研究	7	7	500	DIN_LXP_7_7500
		◎ ○	◎	認知心理学特殊研究	7	7	530	DIN_LXP_7_7530
		◎ ○	◎	メディア心理論特殊研究	7	7	570	DIN_LXP_7_7570
		◎ ○	◎	パーソナリティ心理学特殊研究	7	7	610	DIN_LXP_7_7610
		◎ ○	◎	ヒューマンインターフェイス論特殊研究	7	7	630	DIN_LXP_7_7630
	社会 S	◎ ○	◎	イノベーション社会論特殊研究	7	7	700	DIN_LXS_7_7700
		◎ ○	◎	社会システム論特殊研究	7	7	730	DIN_LXS_7_7730
		◎ ○	◎	生活福祉論特殊研究	7	7	750	DIN_LXS_7_7750
		◎ ○	◎	環境社会論特殊研究	7	7	810	DIN_LXS_7_7810
		◎ ○	◎	社会文化論特殊研究	7	7	830	DIN_LXS_7_7830
		◎ ○	◎	地域文化論特殊研究	7	7	850	DIN_LXS_7_7850

科目区分等	研究領域	課程の修了の認定に関する 基軸	課程の修了の 認定に関する 方針 (ディプロマ・ ポリシー)	科目等	科目 配当 年次 記号	科目 位置 づけ 記号	科目 識別 番号	科目番号
	成城大学大学院	(DP1) (DP2) (DP3) (DP4)	社会イノベ ーション研究科 社会イノベ ーション専攻 (dp1)					

研究指導科目 S X	経済 (政策) E	○ ◎ ○ ◎	◎	イノベーション経済論特殊演習	7	7	100	DIN_SXE_7_7100
		○ ◎ ○ ◎	◎	イノベーション政策論特殊演習	7	7	130	DIN_SXE_7_7130
		○ ◎ ○ ◎	◎	グローバルガバナンス論特殊演習	7	7	150	DIN_SXE_7_7150
		○ ◎ ○ ◎	◎	金融システム論特殊演習	7	7	210	DIN_SXE_7_7210
		○ ◎ ○ ◎	◎	金融イノベーション論特殊演習	7	7	230	DIN_SXE_7_7230
	経営 (戦略) M	○ ◎ ○ ◎	◎	イノベーション戦略論特殊演習	7	7	300	DIN_SXM_7_7300
		○ ◎ ○ ◎	◎	経営戦略論特殊演習	7	7	310	DIN_SXM_7_7310
		○ ◎ ○ ◎	◎	現代企業論特殊演習	7	7	330	DIN_SXM_7_7330
		○ ◎ ○ ◎	◎	経営組織論特殊演習	7	7	410	DIN_SXM_7_7410
		○ ◎ ○ ◎	◎	グローバル・イノベーション・マネジメント論特殊演習	7	7	430	DIN_SXM_7_7430
	心理 P	○ ◎ ○ ◎	◎	イノベーション心理論特殊演習	7	7	500	DIN_SXP_7_7500
		○ ◎ ○ ◎	◎	認知心理学特殊演習	7	7	530	DIN_SXP_7_7530
		○ ◎ ○ ◎	◎	メディア心理論特殊演習	7	7	570	DIN_SXP_7_7570
		○ ◎ ○ ◎	◎	パーソナリティ心理学特殊演習	7	7	610	DIN_SXP_7_7610
		○ ◎ ○ ◎	◎	ヒューマンインターフェイス論特殊演習	7	7	630	DIN_SXP_7_7630
	社会 S	○ ◎ ○ ◎	◎	イノベーション社会論特殊演習	7	7	700	DIN_SXS_7_7700
		○ ◎ ○ ◎	◎	社会システム論特殊演習	7	7	730	DIN_SXS_7_7730
		○ ◎ ○ ◎	◎	生活福祉論特殊演習	7	7	750	DIN_SXS_7_7750
		○ ◎ ○ ◎	◎	環境社会論特殊演習	7	7	810	DIN_SXS_7_7810
		○ ◎ ○ ◎	◎	社会文化論特殊演習	7	7	830	DIN_SXS_7_7830
		○ ◎ ○ ◎	◎	地域文化論特殊演習	7	7	850	DIN_SXS_7_7850

博士論文	○ ○ ○ ◎	◎	博士論文				
------	---------	---	------	--	--	--	--

(DP1) 専門分野と関連分野に関する、優れて高度な専門知識を有していること。(知識)

(DP2) 専門分野の重要かつ未解決な研究課題を見出し、研究者として独創的な活動を展開できる能力を身に付けていること。(思考力・判断力)

(DP3) 専門分野と関連分野の文献について高度な読解力を有し、研究成果を広く学界に発表することができる能力を身に付けていること。(技能・表現力)

(DP4) 人間や社会の諸問題について広い視野と学際的知識を有し、主体的に取り組んでいく強い意欲を有していること。(主体性・多様性・協働性)

(dp1) イノベーションに関する高度の専門能力を活かして、研究者として創造的な活動を展開できる能力を身につけていること。